9　主な故障状況と対処方法

本機が正常に動かない場合は、次の表をよくお読みいただき製品を確認してください。
取扱説明書に掲載している部品の交換をされる場合は、交換方法をよくお読みいただき、適切に交換作業を行ってください。以下に記載している対処方法を施しても、なお問題が解決しない場合、また、この取扱説明書に掲載していない部品の交換方法・調整方法につきましては、お買い上げの販売店または弊社修理課までお問い合わせください。また、処置方法の欄に※マークが付いている処置は電気工事・電気機器の取り扱い・修理などに精通されている方が行ってください。それ以外のお客様はご面倒ですがお買い上げの販売店または弊社修理課までご連絡ください。

⚠ 警告　部品交換を行うときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

故障修理についてのお問い合わせ先

富士インパルス販売

修理課（東日本）	千葉県流山市南流山 2-27-6	TEL 050-1780-4164
修理課（西日本）	大阪府豊中市庄内栄町 4-23-18	TEL 06-6335-1234

このような時は	ここを確認してください	対処方法
電源スイッチを ON にしても電源ランプが点灯しない	電源コンセントに電気がきていますか	作業場の電源に電気がくるようにしてください
	電源プラグは確実にコンセントに差し込まれていますか	電源プラグを確実にコンセントへ差し込んでください
	電源プラグまたは電源コードが破損していませんか	電源コードを交換してください
	電源コードのソケットは確実に電源コード接続用インレットに接続されていますか	電源コードのソケットを確実に電源コード接続用インレットへ接続してください
	―――――――	上記内容を確認しても改善されない場合は電源スイッチ内部の FUSE が切れている可能性があるため交換が必要です
電源ランプは点灯しているが、レバーを握っても加熱ランプが点灯せずシールできない	レバーを握る力が弱すぎませんか	マイクロスイッチが ON になる、カチッという音がするまでレバーを握ってください
	マイクロスイッチの音がカチッと鳴りますか	鳴らない場合、マイクロスイッチ駆動の調整、または交換が必要ですので、お買い上げの販売店または弊社まで修理をご依頼ください
加熱ランプは点灯しているが、ヒーターが発熱しない、シールができない	ヒーターが切れていませんか	ヒーターを交換してください
	電極とヒーターの接触が悪くなっていませんか	電極とヒーターの接触する金属部分をサンドペーパーなどで磨いてください。
ヒーターが切れやすい	ガラステープやシリコンシートが破損していませんか	ガラステープやシリコンシートを交換してください
電源スイッチが自動的に OFF になった	―――――――	※コントロールユニットの故障が考えられますので交換が必要です
加熱ランプが点灯したままでヒーター、センタードライテープが焼けてしまう		
シールがきれいにできない	温度設定の設定温度が低すぎたり、高すぎたりしていませんか	袋（フィルム）に適した加熱温度に設定してください
	センタードライテープ、ガラステープ、シリコンゴム、シリコンシートが破損していませんか	センタードライテープ、ガラステープ、シリコンゴム、シリコンシートを交換してください

このような時は	ここを確認してください	対処方法
シールの仕上がり状態が左右で異なる（片方だけシール不良など）	シリコンゴムの片側だけが消耗し、へこんでいませんか	シリコンゴムを交換してください
	シールバーを握り締めたときシールバー（上）とシールバー（下）の間に片側だけに隙間がありませんか	隙間がある場合は、お買い上げ販売店または弊社修理課まで修理をご依頼ください
加熱ランプが点灯したままでヒーター、センタードライテープが焼けてしまう	ーーーーーーーー	※制御部の故障が考えられます お買い上げ販売店または弊社修理課まで修理をご依頼ください
カウンタ表示のままでブザーが鳴り続ける	レバーを握った状態で本体の電源スイッチを ON していませんか シール作業終了後もレバーを握り続けていませんか	レバーを戻してください ※レバーを戻してもブザーが鳴りやまない場合は、マイクロスイッチが故障していますので、お買い上げの販売店または弊社修理課まで修理をご依頼ください。

処置方法の欄に※マークが付いている処置は電気工事・電気機器の取り扱い・修理などに精通されている方が行ってください。それ以外の方はご面倒でもお買い上げの販売店または弊社修理課までご相談ください。

エラー表示が出た場合の確認事項と対処方法

この表示が点滅したら	ここを確認してください	対処方法
0101	レバーを握ったときに制御ボックス内部のリレーがONしている場合に表示されます	リレーの故障が考えられますので交換が必要です お買い上げの販売店または弊社修理課まで修理をご依頼ください
0201	シール作業の途中でレバーを開いてしまった場合に表示されます	ヒーター加熱中（加熱ランプ点灯中）はレバーを開かないでください 急激にヒーター温度が上昇するため、大変危険です
0301	一定時間経過しても設定温度に到達しない場合に表示されます →タコ足配線していませんか →延長コードを使用していませんか →正規のヒーターを使用されていますか	→タコ足配線をやめてください →コンセントに直接電源コードを差し込んでください →弊社指定のヒーターに交換してください
	→温度センサーが外れたり位置がずれたりしていませんか	→「7-5　温度センサーの交換」（→ P.22）に記載の方法を参照して、温度センサーの位置ずれ、外れを直してください
0401	AC100V 仕様の製品に AC200V の電源が供給された場合に表示されます → AC200V が供給されていませんか	製品仕様に合った電源を供給してください それでもエラーが表示される場合はコントロールユニットの故障が考えられますので交換が必要です ※コントロールユニットを交換するかお買い上げの販売店または弊社修理課まで修理をご依頼ください
0402	――――――――	
0403	――――――――	
0501	冷却中に温度上昇を検知した場合表示されます	袋を挟まないでシール作業をしてください それでもエラーが発生する場合は、コントロールユニットの故障が考えられます ※コントロールユニットを交換するかお買い上げの販売店または弊社修理課まで修理をご依頼ください
0601	加熱中にヒーターの温度上昇を検知できないと表示されます →温度センサーが外れたり位置がずれたりしていませんか →温度センサーが故障していませんか →ヒーターが断線していませんか	→「7-5　温度センサーの交換」（→ P.22）に記載の方法を参照して、温度センサーの位置ずれ、外れを直してください →「7-3　ヒーターの交換」（→ P.20）を参照して、ヒーターを交換してください

この表示が点滅したら	ここを確認してください	対処方法
0801	加熱中に温度センサーの出力異常を検知した場合に表示されます	→温度センサーのコネクタを確実に取り付けてください →症状が改善されない場合、温度センサーの故障が原因ですので、温度センサーを交換するかお買い上げの販売店または弊社修理課まで修理をご依頼ください
0802	加熱開始前に温度センサーの出力異常を検知した場合に表示されます	
0901	レバーを握ってから制御ボックス内部のリレーがONしない場合に表示されます	リレーの故障が考えられますので交換が必要です ※お買い上げの販売店または弊社修理課まで修理をご依頼ください
3000 ～ 3006	ーーーーーーーー	→電源を入れ直してください →それでも表示される場合、コントロールユニットの故障が考えられますので交換が必要です ※コントロールユニットを交換するかお買い上げの販売店または弊社修理課まで修理をご依頼ください。